

(電子メール施行)
農技 第1134号
令和元年 6月12日

各関係機関長 様

兵庫県病虫害防除所長

令和元年度病虫害発生予察注意報 第1号を下記のとおり発表します。

令和元年度 病虫害発生予察注意報 第1号

果樹カメムシ類の発生状況と防除対策について

- 1 対象作物** 果樹類 (特にナシ、モモ、カキ)
- 2 病虫害名** 果樹カメムシ類 (主にチャバネアオカメムシ、クサギカメムシ)
- 3 発生地域** 県下全域 (淡路地域を除く)
- 4 発生程度** 多い
- 5 発生時期** 6月～9月
- 6 発生状況について**
 - (1) 一般的に、果樹カメムシ類の発生量には隔年性があり、本年は裏年 (発生が少ない年) に該当するが、加西市のフェロモントラップにおける4～5月の合計誘殺数は542頭と、裏年の過去5年平均値 (41.9頭) より著しく多く、表年 (発生が多い年) の過去5年平均値 (337.5頭) を上回る状況である (図1)。また、朝来市の同時期の合計誘殺数は1108頭と、表年の過去3年平均値 (102.5頭) を大幅に上回っている (図2)。
 - (2) 加西市の予察灯における4～5月の合計誘殺数は6頭で、裏年の過去5年平均値 (0.7頭) より多い (表1)。また、朝来市の同時期の合計誘殺数は70頭と、裏年の過去5年平均値 (0.8頭) はもとより、表年の過去5年平均値 (6.1頭) を大幅に上回っている。
 - (3) 5月末～6月上旬に実施した見取り調査では、ナシ園地 (無袋) の6地点中4地点で被害果を確認し、モモ園地 (無袋) においても2地点中1地点で被害果を確認した (表2、写真)。
- 7 今後の発生予想について**
 - (1) 今後、気温が高くなるにしたがって果樹カメムシ類の活動が盛んになり果樹園への飛来も多くなる。向こう1か月の近畿地方の気象予報では、気温が平年より高く推移すると予想されており、今後の被害発生に注意が必要である。
 - (2) 本年は暖冬により、成虫の越冬量が多かったと考えられる。また、今春のスギ・ヒノキの花粉量から、果樹カメムシ類の餌となるスギ・ヒノキの毬果 (きゅうか) 量も多くなると考えられる。このような場合、越冬世代の発生の長期化と次世代虫の増殖が助長され、複数世代の成虫が6月～9月の長期にわたり園地に断続的に飛来する可能性がある。

8 防除上の留意点

- (1) 果樹園への飛来量や飛来時期は地域や園地によって異なるため、各園地で見回りを実施し、発生や被害を認めたら速やかに防除する。山林に近い園地では飛来数が多い傾向にあるため、特に注意する。
- (2) ナシやモモの有袋栽培では、袋かけ作業を早めに行う。袋をかけていても外部から吸汁される場合があり、多発時には思いがけず被害果が増えるおそれがあるため、各園地における発生状況に注意する。
- (3) 果樹カメムシ類は夜間を中心に活動するため、夕方か早朝に防除を行うと効果が高い。また、移動性が高いため、薬剤散布は広域的に一斉に実施し、地域全体の密度を下げるのが望ましい。
- (4) 薬剤散布を行う場合は、病害虫・雑草防除指導指針（兵庫県農薬情報システム）等を参考に薬剤を選定し、農薬使用基準を守る。なお、合成ピレスロイド剤は効果が高く残効もあるが、天敵昆虫に対する影響が強く、ハダニ類など他害虫を誘発するおそれがあるため、使用にあたっては他の害虫の発生状況も十分に考慮する必要がある。

<http://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/hyogo>

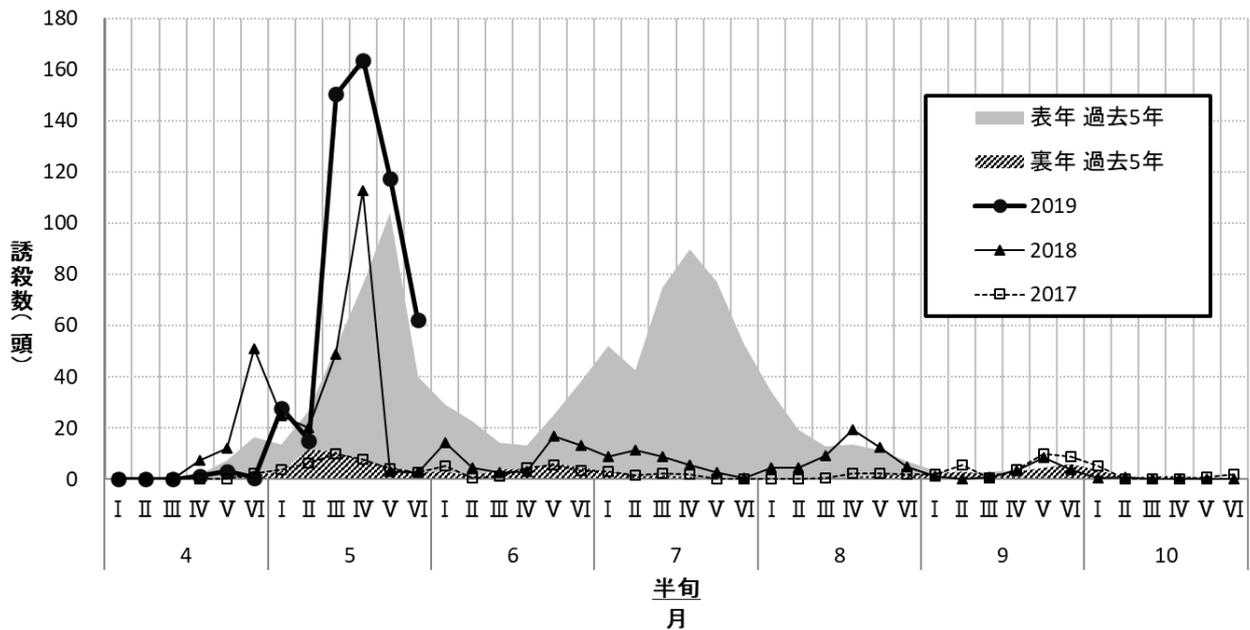


図1 フェロモントラップにおけるチャバネアオカメムシ誘殺数の推移（加西市）

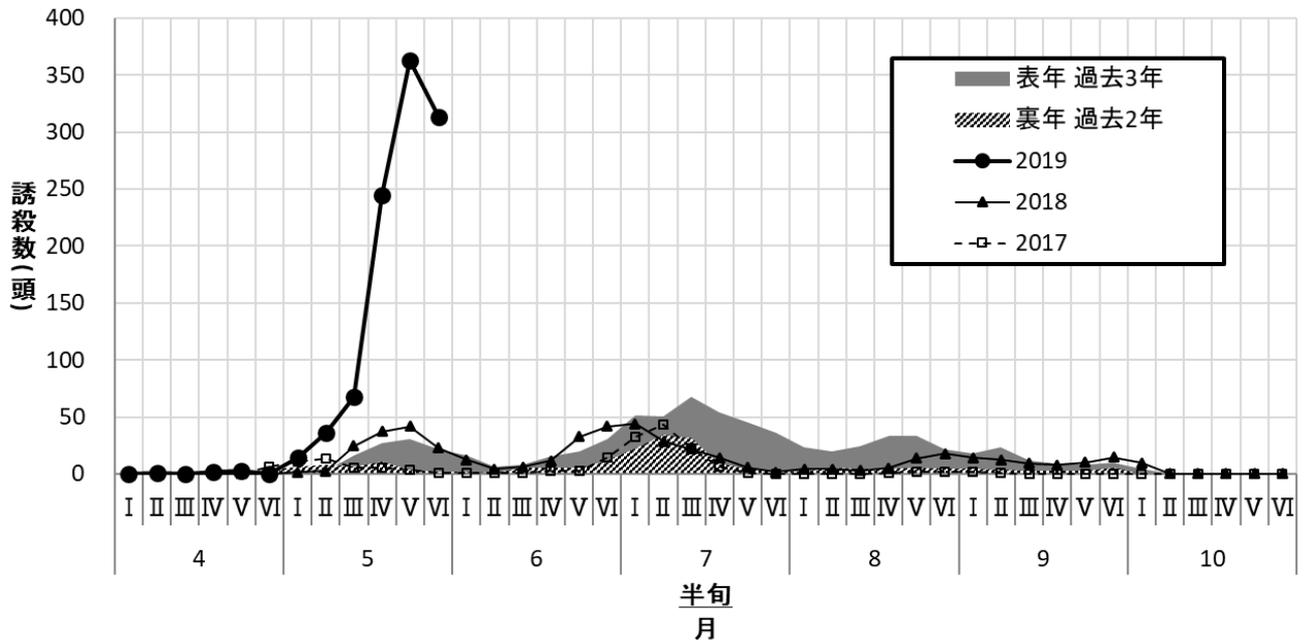


図2 フェロモントラップにおけるチャバネアオカメムシ誘殺数の推移（朝来市）

表1 予察灯におけるチャバネアオカメムシの誘殺数

月-半旬	加西市			朝来市		
	2019年	表年 過去5年	裏年 過去5年	2019年	表年 過去5年	裏年 過去5年
4月	0	0	0	0	0.2	0.2
5-I	0	0.5	0.2	0	1.2	0.2
5-II	0	1.4	0	0	0.8	0
5-III	1	0.9	0.5	0	0.2	0
5-IV	1	4.1	0	1	2	0.2
5-V	1	2.8	0	51	0.2	0
5-VI	3	1.5	0	18	1.5	0.2
合計	6	11	0.7	70	6.1	0.8

表2 果樹カメムシ類による被害果の見取り調査（2019.5.31～6.4）

作物	地点	摘果※	被害果率(%)	備考
ナシ	加西市	あり	0	
		なし	0	
	神戸市	なし	0	
		あり	0	4mm目合いのネット内
	朝来市	なし	3.2	周辺の樹木でチャバネアオカメムシ成虫確認
		あり	0	
	新温泉町	なし	2.2	
		あり	0	周辺の樹木でチャバネアオカメムシ成虫確認
	香美町①	なし	0.4	
		あり	0.8	周辺の樹木でチャバネアオカメムシの成虫確認
香美町②	あり	0.8		
	なし	0		
モモ	加西市	あり	6.6	
	神戸市	あり	0	

※摘果ありの園地では被害果が除去されている可能性がある。



写真 果樹カメムシ類によるナシおよびモモの果実被害

(左：ナシでの吸汁痕（赤矢印）とチャバネアオカメムシ成虫 右：吸汁痕からヤニが出ているモモ（黄矢印）)

*この情報は、兵庫県立農林水産技術総合センターホームページに掲載しています。

(<http://hyogo-nourinsuisangc.jp/>)

問い合わせ先 兵庫県病害虫防除所 0790-47-1222